

広 報 く に み

KUNIMI

10

2023

No. 603



Cover

今月の表紙は、「第26回義経まつり」です。
秋晴れのもと、町内外から大勢の来場者が訪れました。
今年は、鹿島神社から出陣した義経公行列が道の駅国見
あつかしの郷へ。沿道に詰めかけた観客からの大声援を
受け、勇壮な武者行列を披露しました。

Contents

- 02 … 令和4年度の決算・財政状況
- 04 … 第26回義経まつり
- 06 … 健診「受けっぱなし」はもったいない!
- 10 … 「もたんパス」でおでかけをサポート
- 13 … 国見町での住宅取得を応援します! ほか

■決算における財政の健全化判断比率等の状況

財政状況が良好かどうかを示す指標について、国見町はいずれの指標も規準の範囲内となっていますが、引き続き無駄のない財政運営に努め、一層の財政健全化に取り組んでいきます。

実質赤字比率 連結実質赤字比率	健全	令和4年度の町のすべての会計（一般会計、特別会計、事業会計）で黒字のため。
将来負担比率	健全	令和4年度は9.2%で、将来に負担する負債に対し、財源等が上回っているため。
実質公債費比率	健全	支出に占める借金の割合を示すもので、25%を超えないこととされています。令和4年度は3.0%でした。
公営企業の 資金不足比率	健全	公営企業の水道事業および下水道事業、土地開発事業特別会計で黒字のため。

■特別会計決算

国見町には9つの特別会計があり、各会計とも黒字決算となっています。

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
大木戸財産区特別会計	17万円	11万円	6万円
入山財産区特別会計	23万円	12万円	11万円
石母田財産区特別会計	1771万円	1764万円	7万円
公共下水道事業特別会計	2億3059万円	2億3059万円	0万円
後期高齢者医療特別会計	1億6674万円	1億5597万円	1077万円
国民健康保険特別会計	10億2230万円	10億197万円	2033万円
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	15億136万円	14億3054万円	7082万円
土地開発事業特別会計	75万円	0万円	75万円
湧水対策施設特別会計	1034万円	992万円	42万円

■企業会計決算

町の水道事業は、経営に必要な経費を自らの収入で賄う「独立採算性」で、収益的収支と資本的収支の2つに分かれています。

会計名	収入決算額	支出決算額
収益的収支	2億4255万円	2億4452万円
資本的収支	4993万円	1億1278万円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額6,285万円は、過年度分損益勘定留保資金及び減債積立金で補填しました。

※決算の詳細内容は町ホームページをご覧ください。



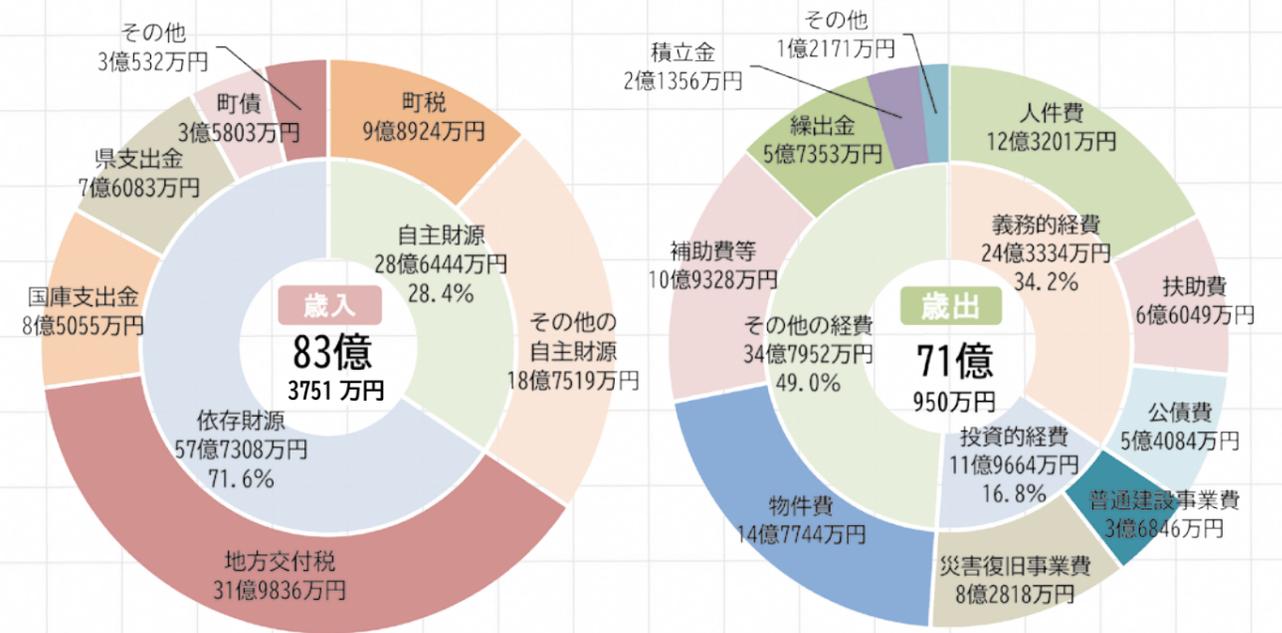
☎総務課財政係 ☎585-2114

令和4年度 国見町の 決算・財政状況

国見町の令和4年度各会計決算について、地方自治法の規定に基づいて町監査委員の審査を受け、その意見を付して決算認定を9月議会定例会に提出しました。

議会での審議の結果、各特別会計および企業会計の決算については「認定」、一般会計は高規格救急自動車開発事業に関し、適正な事業と認められない旨の反対討論がなされ、反対多数で「不認定」となりました。町として「不認定」となったことを重く受け止め、今後の予算執行に努めてまいります。

■一般会計決算



一般会計の決算について、歳入総額は83億3751万円（前年対比3.2%増）、歳出総額は、71億950万円（前年対比2.8%減）となりました。歳入歳出差引は12億2801万円、令和5年度に繰越すべき財源を差し引いた実質収支については6億4142万円の黒字となりました。



3年ぶりに義経まつりを開催



3年ぶりとなる国見小学校学習発表会



1_出陣前に関の声をあげる義経一行 2_力強い歌声を披露した義経役の宗像剛輝さん 3_道の駅国見あつかしの郷へ向かう武者行列 4_出陣前に身支度を整える女武者 5_小さな若武者も出陣 6_来場者を笑顔にたくに幼稚園年長児によるお遊戯 7_会場に詰めかけた大勢の来場者 8_源義経に扮した宗像剛輝さん 9_会場を盛り上げた国見小学校鼓笛隊の演奏 10_子どもたちに大人気のくにももたん 11_出陣を待つ武者たち 12_静御前に扮した諸根茉琴さん

義経まつりは閉幕しました。道
道の駅では、国見小学校鼓笛隊による演奏が行われた後、義経公行列は再び商店街の特設ステージへ向け出陣。閉祭式では、参加者全員が心ひとつに勝どきをあげ、義経まつりは閉幕しました。

と題して約40店の露店が軒を連ねるなど、来場者は県内外の絶品グルメに舌鼓を打ちました。義経まつりの最大の見どころ「義経公行列」では、福島美少女図鑑から義経役に宗像剛輝さん、静御前に諸根茉琴さんがそれぞれ扮し、武将や女武者たちとともに勇壮な行列を披露。鹿島神社から出陣した一行は旧奥州街道藤田宿を練り歩き、沿道に詰めかけた観客からの大声援を受け、道の駅国見あつかしの郷へ。

第26回義経まつりが9月23日、開祭を告げる礼螺と、くにも幼稚園の園児たちによる元気いっぱいのお遊戯でスタートしました。昨年引き続き、藤田商店街をメイン会場に開催された義経まつり。秋晴れのもと、町内外から大勢の来場者が訪れました。商店街に設けられた特設ステージでは、国見よさこいや歌謡ショー、県北中学校吹奏楽部による演奏や伝統芸能の披露など、多彩なステージが会場を盛り上げました。また、「藤田宿グルメ街道」

現代によみがえる時代絵巻

壮大な時代絵巻 華やかに——
第26回
義経まつり



生活習慣 **チェンジ** ポイント



血圧
(収縮期血圧)

- ・麺類のスープは飲み干さない
- ・減塩調味料を使用する
- ・醤油はかけずにつける
- ・だしを効かせた味付け



血糖値
/HbA1c

- ・食事の時に野菜⇒汁物から食べ始める
- ・主食（糖質）を減らし、肉・魚・野菜を増やす
- ・夜遅くに食べない、夕食後は間食しない
- ・食後 30 分以内に体を動かす



中性脂肪
コレステロール

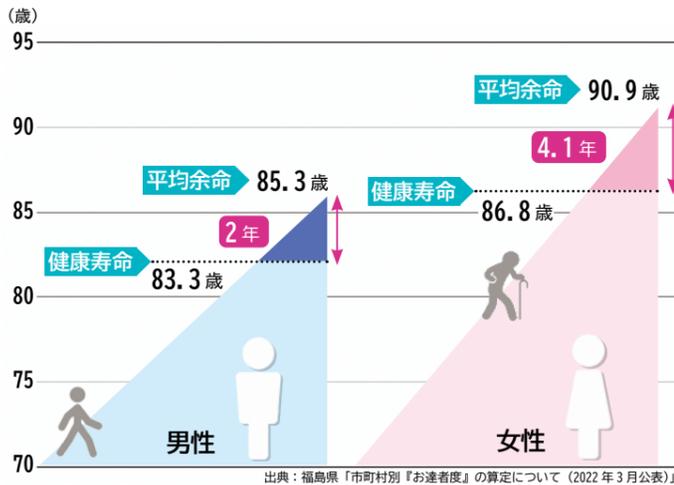
- ・お菓子や脂身の多い肉、酒類の摂りすぎに注意する
- ・野菜や豆類、キノコ類など食物繊維を積極的に摂る



肥満 (BMI)
/ 腹囲

- ・満腹まで食べず、腹 8 分目を意識する
- ・お茶碗を小さくする
- ・間食は 1 日 200kcal まで
- ・歩ける距離は徒歩で移動する

3 国見町の平均余命と健康寿命 (2019 年)



国見町の 65 歳の平均余命は男性が 20.3 年 (85.3 歳) で女性が 25.9 年 (90.9 歳) です。

平均余命から健康寿命を引くと男性が 2 年、女性が 4.1 年にわたり、何らかの支援や介護を受けながら暮らすこととなります。国見町は、県内 59 市町村のうち男性は 48 位、女性は 51 位と他の市町村より支援が必要な期間が長いという結果になっています。

健康長寿のために、若いうちから生活習慣を見直して将来の病気や介護のリスクを減らしましょう！

4 国見町の主要死因

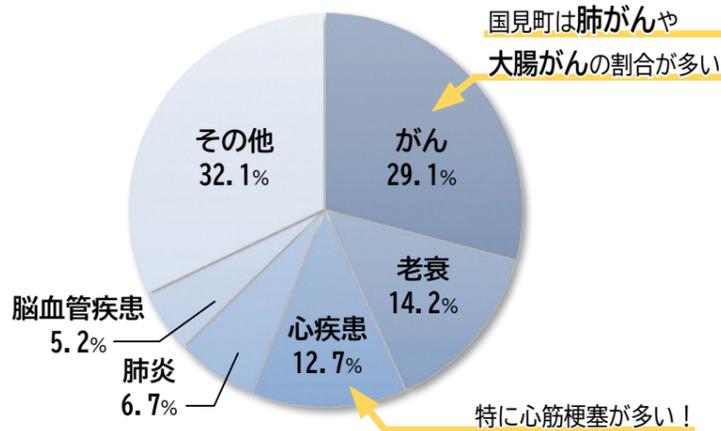
国見町は、食事や運動、飲酒、喫煙などの生活習慣が原因で起こるがんや心疾患などで亡くなる方が多い傾向にあります。

肺がんは喫煙、大腸がんは加工肉や酒の過剰摂取、肥満がリスクに挙げられます。メタボリック・シンドロームの人は、心筋梗塞・脳梗塞で死亡するリスクが 3 倍といわれています。

メタボリックシンドロームとは？

内臓肥満に高血圧・高血糖・脂質異常が組み合わさった状態のこと

【国見町の死因別割合 (令和 2 年度)】



健診、「受けっぱなし」はもったいない！

健診結果には、健康寿命を延ばすヒントがみついています——

検査値が基準範囲を超えていたら、何が問題点か確認し、生活習慣の改善や治療につなげていくことが大切です。

1 令和 5 年度国見町の健診結果

6 月の総合検診では、1,579 人の方が受診しました。主な健診の結果は次のとおりです。

(収縮期血圧 130mmHg 以上)

高血圧の人の割合

男性 52.2% 女性 42.8%

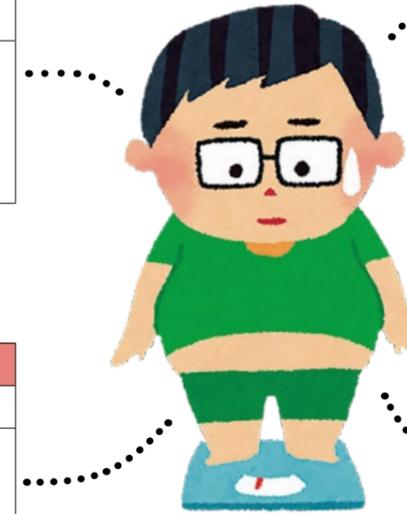
国見町は高血圧の人の割合が年々増加しています。収縮期血圧 140mmHg 以上の方は 1 度受診をしましょう。

(LDL コレステロール 140mg/dl 以上)

高コレステロールの人の割合

男性 35.7% 女性 39.5%

全国的にはやや低い割合です。脂質異常症は心筋梗塞や狭心症の大きな要因になります。



(HbA1c 5.5% 以上)

高血糖の人の割合

男性 62.3% 女性 60.8%

このうちの約 8 割が糖尿病予備群で、早い段階からの生活改善が重要です！

(BMI 25 以上)

肥満率

男性 28.9% 女性 24.1%

全国と同じぐらいの割合ですが、国見町は緩やかに増加傾向です。

2 国見町は塩分を摂りすぎている人が多いです！



1 日の食塩摂取量

国見町の男性 9.9 g/日
(目標値 7.5 g 未満/日)

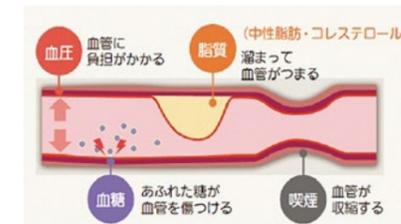
国見町的女性 9.2 g/日
(目標値 6.5 g 未満/日)

受診者の 89.7% が塩分の摂りすぎでした！

高血圧の最大の要因は塩分の摂りすぎです。

国見町は、塩分を摂りすぎている人が多い分、高血圧の割合が高い傾向にあります。

高血圧の状態では、血管は常に高い圧力を受けることとなります。血管が傷つくと、そこにコレステロールがたまり、動脈硬化が進むと脳梗塞や心筋梗塞の原因となります。



▲健診後、減塩セミナーを開催しました

健診受診者に聞きました



健診を受けて安心を——

佐久間 朝男さん (第12)

安心して老後を過ごすためにも、毎年欠かさず受診しています。健診結果で気になるところがあれば、すぐにかかりつけの医師や専門医に診てもらっているので、ありがたいです。

大切な人が笑顔でいてくれる
そんな毎日の幸せは
健康によってつくられています



良いきっかけになりました——

鈴木 望さん (滝山)

受付から健診終了まで、待ち時間も少なくスムーズで良かったです。今回初めて健診を受けて、自分の健康を見直すきっかけになりました。来年もぜひ受診したいと思います。



【令和5年度国見町「秋の追加検診」のお知らせ】

- 6月の総合検診を受けていない方を対象に（特定健診・後期高齢者健診・各種がん検診等）を実施します。
- 検診は電話による完全予約制です。

1. 日程 11月18日(土)
2. 会場 東部高齢者等活性化センター
3. 予約方法
 - 予約受付期間 10月25日(金)から11月1日(金) 午前9時から午後5時 ※10月29日(日)は受付休み
 - 予約専用番号 ☎ 050-3647-9575
 - ※詳しくは、20ページをご覧ください。
 - ※病院で受ける子宮頸がん・乳がん検診を希望の方は保健係に問い合わせください。



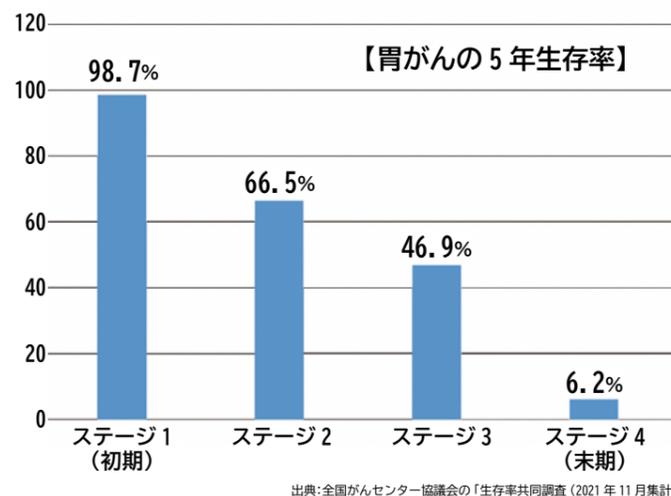
☎ほけん課保健係 ☎ 585-2783

あのとき受けておいてよかった、と思えるように——

「町の総合健診で乳がん検診をやってくれたようになったから、10年ぶりに受けてみたよ」
ある町民の方からいただいた言葉。
きっかけがないとなかなか一歩踏み出せない健診。
「まだいいっか…」と先送りにすると取り返しのつかないことにもなりかねません。
後悔を少しでも無くし、「あのとき受けておいてよかった」という安心をより多くの人が感じることができるよう。
自分のため、大切な人のために健やかな日々を過ごせるよう、「健診」について考えてみませんか。

がんの発見は早く、幸せを長く

6月に行った国見町のがん検診の受診率は、大腸がん検診 32.5%、肺がん検診 37.2%ですが、胃がん検診の受診率は 14.1%と低い状況でした。



がんが周囲に広がる前の早い段階で発見・治療できれば、治る可能性が高まります。
がんが「見つかること」が怖いのではなく、「知らないまま」が怖いこと。あなたの体と生活を守るため、症状がない段階で定期的に検診を受けましょう。

Q. 健診結果の見方が分からないんだけど…

A. 町保健師が健康相談に応じています
お気軽にご相談ください！



Q. 健診って時間がかかるんでしょう？

A. 電話での完全予約制なので、待ち時間はほとんどありません。受ける項目にもよりますが、だいたい1時間半で終了します。

Q. 胃がん検診って苦しいんじゃない？

A. バリウム検査は約5分、胃カメラ検査は約15分で終わります。胃カメラは苦痛軽減のため、事前に麻酔をしたり、鼻から挿入する内視鏡もあります。

最近ではスコープが「より細く」進化しています



Q. 自覚症状ないし、受けなくていいよね？

A. 初期のがんや生活習慣病は自覚症状がないうちに体をむしばんでいきます。健診を受けて早期発見することが大切です！

健診のすすめ

これまで多くの健診に携わってきた公立藤田総合病院健康管理センター長の木暮敦子先生に、健診の重要性について話を聞きました。

定期健診は、病気を早期発見し早期治療につなげることで、高血圧や脂質異常症(高コレステロール血症)、糖尿病、メタボリックシンドロームなどの生活習慣病を未然に防ぐことを目的に行われています。生活習慣病は、自覚症状がないことがほとんどで、症状が出現したときには、既に病気が進んでいることも多く見受けられます。今は異常がなくとも、将来どのような病気にかかる危険性があるかを予測し、原因となる食事や運動などの生活習慣を変えることで、さまざまな病気を予防することが可能です。

また、保健師による生活指導を受けたり、必要に応じてお薬による治療を行うことで、重症化したり大きな合併症が出る前に病気を抑え込み、健康寿命を伸ばせることが証明されています。

この機会に町の健診を積極的に利用し、自分の体の状態を把握しておきましょう。



10月23日(月)スタート!!

【国見町タクシー利用補助事業】(実証実験)

ももたんパスでおでかけをサポート

国見町 住民防災課生活交通係 ☎ 585-2116



「ももたんパス」ってなに？

高齢者などの交通弱者を対象に、平日の朝夕と土日祝日などの外出支援と経済的負担の軽減、ニーズの把握を目的として、**試験的にタクシー利用運賃を補助します。**

利用者証「ももたんパス」を提示すると、通常のタクシーを町内片道500円で利用できます。「ももたんパス」の交付を受けるには、一定の要件を満たす方で申し込みを行う必要があります。

どんな人が使えるの？

町内にお住まいで、以下の条件のいずれかに該当する方

- ① 満65歳以上の方
- ② 運転免許証を自主返納された方
- ③ 身体障害者手帳をお持ちの方
- ④ 精神保健福祉手帳をお持ちの方
- ⑤ 療育手帳をお持ちの方
- ⑥ 特定疾患医療受給者証をお持ちの方
- ⑦ 介護保険法に規定する要介護者・要支援者
- ⑧ 母子手帳をお持ちの方(出産予定日・出産日のいずれか遅い日の1年後まで)
- ⑨ 小学校就学前児童
- ⑩ 運転免許証を取得していない18歳以上の方(学生を除く)

町では、町の公共交通を持続可能な公共交通にするため、有識者や町民などで構成する「国見町地域公共交通あり方協議会」を設置し、「ももたんパス」の制度を2回にわたり協議してきました。協議会の委員であるお二人から「ももたんパス」について期待することをお聞きました。

国見町地域公共交通あり方協議会 委員
遠藤 久江さん



私は平日の日中に仕事をしているので、仕事終わりや土日に徒歩で買い物を済ませる事が多いです。今はまだ歩けるので大丈夫ですが、この先、遠い距離を歩けなくなったら困るなど思っていました。

普通のタクシーはちょっとした移動でも1,000円を超えたり、料金が手頃な『まちなかタクシー』は平日の日中しか運行していませんが、この『ももたんパス』は平日の朝夕と土日に500円でタクシーを利用できるので、私のような生活をしている方には合うと思います。私もぜひ利用してみたいです。

国見町地域公共交通あり方協議会 会長
村上 早紀子さん
(福島大学経済経営学類 准教授)



国見町の皆さんは普段、どのような「移動」をされているのでしょうか。車を運転してどこにでも行くという方々もいれば、車を運転・所有せず公共交通が不可欠という方々もいると思います。いずれにせよ、自分が利用したい移動手段を活用し移動できることは、町で安心して生活していくことに直結するはずですよ。

そこで今度開始される実証実験が、町民の皆さんの移動を支え、国見町のより良い地域公共交通を実現する上での一つの戦略になることを願っています。

利用方法

①対象のタクシー会社へ連絡



対象のタクシー会社に電話してタクシーを呼び、「ももたんパス」を利用することを伝えます。

②「ももたんパス」を見せる



タクシーに乗るときに「ももたんパス」を運転手に提示し、行先を伝えます。

②利用料金を支払う



降車時に500円を支払います。

利用までの手続き

①役場窓口で利用申請



住民防災課の窓口で利用申請をします。その際に本人確認書類などの必要書類をお持ちください。

②「ももたんパス」が届きます



申請から5日程度で利用者証「ももたんパス」が郵送で届きます。



- 実証実験期間** 10月23日から令和6年9月30日まで
- 利用者証申込** 10月17日から
- 利用区域** 町内全域
- 利用時間**
 - 平日 午前7時から8時30分、午後4時から午後7時
 - 土日・祝日 お盆(8月14日から16日) 年末年始(12月29日から1月3日)
 - 午前7時から午後7時
- 利用料金** 500円
- 対象のタクシー会社** 三協ハイヤー・あづまタクシー・ふくしま中央交通

実証実験期間が終わったら？

利用実績や実証実験終了後に行う利用者アンケートの結果などを踏まえ、「ももたんパス」の事業継続や国見まちなかタクシーの利用時間拡大など、今後の公共交通施策の検討を行います。

平日の日中は「国見まちなかタクシー」※をご利用ください!

運行日：月曜日から金曜日(お盆、年末年始を除く) 午前8時30分から午後4時
 利用料金：200円から(タクシーに乗り降りするエリアにより異なります)
 詳しくはQRコードから町ホームページをご覧ください ※町が運行主体の乗合タクシー事業

国見町での 住宅取得を 応援します！



企画調整課過疎対策係 ☎ 585-2160

移住者のための住宅取得支援

(住宅取得支援事業補助金)

国見町では、定住者増加と地域活性化を目的に、移住者で住宅を取得した方に取得費用の一部を補助します。

1 この制度上の「移住者」とは？

国見町に転入の日から、住宅を取得(所有権保存登記)した日までの期間が3年未満、かつ転入の日前3年において国見町に住所を有していなかった方。

例) 国見町に転入し町内のアパートに住んでいても、転入の日から3年未満の期間に町内で住宅を取得すれば「移住者」となります。

2 対象住宅

令和5年4月3日以降に取得した住宅

詳細はコチラ



3 補助金額

県外からの移住 **最大170万円**

県内市町村からの移住 **最大70万円**

空き家の改修支援

(空き家改修等支援事業補助金)

国見町では、空き家の有効活用を図り、町内への定住を支援するため、移住者が取得した空き家の改修工事にかかる経費の一部を補助します。

1 対象者

- ・移住者(町外から国見町へ住民票を異動し、生活しようとする方。なお、補助金の申請日からさかのぼって、原則2年以内に国見町に転入した方も含みます)
- ・事業者(町外に本社機能を有する法人または町外から転入する個人で空き家において事業を営む方)
- ・空き家の所有者(移住者または町外事業者と3年以上の賃貸借契約を締結した場合)

2 補助率・上限額

改修工事、家財運搬・処分、ハウスクリーニング等にかかる費用で10万円以上のものが対象になります。

補助率 **2分の1**

上限額 **100万円** または **180万円** ※

※18歳未満の子どもがいる場合、または夫婦どちらかが40歳未満の場合

3 注意点

改修工事(契約)をする前に補助金の申請をお願いします。

詳細はコチラ



4 「住んでふくしま」

空き家対策総合支援事業(福島県)

福島県でも空き家改修への補助を行っています。要件に合致する場合、町補助金に加えて最大250万円の補助が受けられます。

福島県 HP



※町内で新たに事業を営もうとする事業者を対象に、「国見町創業応援利子補給補助金」が新設されました。詳しくはP25をご覧ください。



いつまでも、元気で長生きしてください——
国見町敬老会を4年ぶりに開催



国見町敬老会が9月16日、町内3会場で開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響により、敬老会が開催されるのは4年ぶり。町内在住の75歳以上の方が対象で、今年度の対象者は1989人でした。式典では、記念品の贈呈や表彰式などが行われ、参加者全員で長寿を祝いました。式典終了後には、各地区で趣向を凝らしたアトラクションを実施。敬老会に出席した皆さんは、友人や知人との久しぶりの再会をよろこび、笑顔で楽しいひとときを過ごしました。

令和6年度 幼稚園・保育所 の入園・入所児を募集します

希望される方は、各施設ごとの内容や申し込み方法などを確認してお申し込みください。※在園（所）児には、幼稚園・保育所を通じて案内をお渡しします。



	くにみ幼稚園	藤田保育所
対象年齢	3歳児～5歳児 (平成30年4月2日～令和3年4月1日生まれ)	0歳児～2歳児 (ただし生後9週目以降の乳幼児)
開園(所)日及び時間	月曜日～金曜日 午前8時10分～午後1時30分 (祝日、年末年始を除く。夏・冬・春休み有) ※預かり保育あり、別途申し込み要	月曜日～土曜日 午前7時30分～午後6時30分 (祝日、年末年始を除く) ※延長保育あり、別途申し込み要
保育料	・幼稚園保育料無償(諸経費別途) ・預かり保育料(上限月額11,300円まで無償)	・町民税額により月額0～35,000円(給食費含む) ・延長保育料(別途)
申込期間	11月1日(木)から11月10日(金)(土日・祝日を除く)	
申込書類配布期間	10月4日(木)から教育総務課・各施設で配布 ※町ホームページからダウンロードも可能です	
申し込み問い合わせ	教育総務課 ☎ 585-2892 (観月台文化センター) くにみ幼稚園 ☎ 585-2882・藤田保育所 ☎ 585-2374	



今月の小学部の取り組み——

子どもたちがワクワクするような学びを提供しています！



【公式note】

今回は、放課後塾ハル小学部の様子をお届けします！
2学期が新たに始まり、子どもたちがワクワクするような学びを提供しています。

コンテスト形式で、子どもたちが楽しく学びながら、できなかったことができるようになる喜びを実感してもらう「まなびコンテスト」。

知らない世界と出会い、世の中にある面白いものを知り、子どもたちの好奇心をかき立てる「テーマ授業」など、幅広い学びを提供しています。

現在、テーマ授業では「アート編」を実施しています。絵画やアートにまつわる歴史をひもときながら、子どもたちと「アートとは一体何なのか？」という問いを考えていきます。

単なるインプットだけでなく、子どもたちが実際に手を動かして、体験をしながら学ぶ場面もあります。

どんな授業をしているんだろう？と気になった方は、右上のQRコードを読み取り、公式noteをご覧ください！



放課後塾ハルは随時、新規入塾者を募集しています。ぜひ、お気軽にご相談ください。

Email:houkagojuku.halu@gmail.com

TEL: [中学部] 080-7236-6232 / [小学部] 080-9151-6442

※ 12:30～21:30 土日祝日、年末年始を除く。

あなたの大切な一票、棄権せずに投票を！

福島県議会議員一般選挙が行われます。棄権せずに、投票しましょう。

告示日・投票日 告示日11月2日(木) 投票日11月12日(日) 7:00～18:00

投票会場 各地区集会所 ※入場券に記載された投票所で投票してください。

■期日前投票制度をご利用ください！

投票当日に都合の悪い方は、期日前投票を行うことができます。

期間及び時間 11月3日(金)～11月11日(日)まで 午前8時30分から午後8時まで

投票会場 観月台文化センター 1階 多目的スペース

※投票入場券について

入場券は、有権者の皆さんに順次発送しますが、お手元に届くまでに時間がかかる場合があります。入場券がなくても、有権者本人であることが確認できれば投票することができますので、係員に申し出てください。

選挙管理委員会 ☎ 585-2112



『広報くにみ』をもっと身近に！

スマートフォンやタブレット端末などで、いつでもどこでも簡単に「広報くにみ」を読むことができるよう「マチイロ」「マイ広報紙」を導入しています。ぜひ、活用ください。



- ☑スマートフォンやタブレット端末専用のアプリ。広報紙のページそのままのレイアウトで、ページをめくる感覚で読むことができます。
- ☑初期設定でお住まいのエリアを「福島県国見町」に設定すると、広報紙のほかに町ウェブサイトの新着情報なども届きます。
- ☑配信対象：広報くにみ、議会だより



- ☑広報紙の記事カテゴリーごとに分割してデータ化し、インターネットで無料配信するサービス。
- ☑写真やイラストは表示されないため、記事(文章)のみを読みたい場合に適しています。
- ☑配信対象：広報くにみ、お知らせ版

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



第26回義経まつり 奥山家住宅洋館一般公開

9月23日に行われた義経まつりでは、国登録有形文化財の奥山家住宅の洋館を一般公開しました。

奥山家住宅洋館は、大正10年(1921年)に建てられた本格的なルネサンス様式の建物です。通常は内部を非公開としていて、今回の貴重な機会に約350人が訪れ、優雅な内装や端正な調度品に囲まれ、大正浪漫あふれるレトロな雰囲気を感じていました。

奥山家住宅は東日本大震災、その後の2度の福島県沖地震の被害に見舞われ、甚大な被害を受けてきました。

令和4年3月の地震の被害により、洋館は外壁化粧レンガの内側の石積にずれが発生。一から積みなおし、復元をすることになりました。再利用できない部材には、同じく福島県沖地震で残念ながら解体となった、旧小坂村産業組合石蔵の石が再利用されました。

今年5月に洋館の修繕工事が完了し、コロナウイルスにより義経まつりが中止になっていたこともありますが、今回4年ぶりとなる一般公開をすることができました。※洋館に接する主屋の修繕工事については、今後行われる予定です。

貴重な文化財がこれからも維持・活用されることが望まれます。



館内を見学する様子



5月に修繕工事が完了した洋館



時間は
午前10時～午前11時30分
午後1時30分～午後3時です。
内容等について変更となる場合があります。
※参加には申し込みが必要です。

申込先：あつかし歴史館 ☎ 585-4520

歴史まちづくり インフォメーション

あつかし歴史館では、あつかし歴史館町民講座を毎月開講しています。10月以降のスケジュールをお知らせしますので、ぜひご参加ください。

令和5年度歴史講座スケジュール

- 第7回 10月25・26日 「石那坂の戦いと信夫佐藤氏」
- 第8回 11月29・30日 「伊達郡の城館」
- 第9回 12月20・21日 「中世佐野郷・地頭佐野氏の歴史」
- 第10回 1月24・25日 「宗門人別長と小坂宿」
- 第11回 2月21・22日 「伊達家臣西大枝氏の歴史」
- 第12回 3月27・28日 「国見・桑折両町史から見た阿武隈川流域の地名考」



玉村 優人
(Yuto Tamamura)

— Activity Report —

Vol. 38

地域おこし協力隊活動日記

夏期講習の様子を紹介

こんにちは！放課後塾ハル中学部スタッフの玉村です。

中学部学習コースでは、子どもたちが「自ら考え、学ぶ習慣をつける」を目指し、具体的な方法で目標達成をサポートしています。

この夏、中学3年生を対象に2学期以降の高校入試対策のため、英語と数学の基本の定着を目指した夏期講習を行いました。特に、英単語などの暗記に注力しました。

「どれだけ暗記できたか」を確認するための英単語テストで、最初は半分しか点を取れなかった生徒が、次回以降は満点を取る事例がありました。生徒自身が、「満点を取るために必要な事は何か？」自分で考え、実行することができたからこそ得られた結果でした。

引き続き、生徒たちと高校入試に向けて走っていきます！



夏期講習の様子①



夏期講習の様子②



とくえ あんな



みどりかみ はるき



むらた まりか



めぐろ あお

くみに幼稚園(年長組)
【おしいブドウみつけた!!】

くみに幼稚園
おしいブドウみつけた!!

自己記録更新に挑戦！

国見小学校 校内陸上記録会

国見小学校校内陸上記録会が9月15日に行われ、国見小学校の5・6年生の児童91人が参加しました。今年度は、酷暑の影響による練習時間短縮のため、実施種目を縮小。100メートル走とリレーに全員が出席し、日頃の練習の成果を発揮しました。応援に駆け付けた保護者や、他学年の児童たちからも熱い声援が送られるなど、勝敗に関係なく、参加者全員がひとつとなつて競技に臨む姿が見られました。



自己記録の更新を目指しました

全国大会での健闘誓う

国見町文化・スポーツ活動等激励金交付

第31回全国ソフトバレー・シルバーフェスティバル in 弘前に、福島県代表として出場する服部利彦さんへ9月24日、引地真町長から激励金が手渡されました。

服部さんは町スポーツ推進員を10年務められ、町のスポーツ振興に尽力されています。また、ご自身も町体協加盟の団体に所属するだけでなく、梁川のソフトバレーボールチームにも所属するなど、精力的にスポーツ活動に取り組まれています。



激励金を受け取った服部利彦さん

がんばる子どもたちを応援

国見町青少年育成町民会議奨励金交付

全国大会などに出場した生徒に奨励金を交付しました。(出場した大会は主なものを記載)

【令和5年度全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技】

鈴木拓磨 (高3)

【令和5年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会】

中野悠翔 (高3)

※円盤投・砲丸投の2種目での出場



奨励金を受け取った鈴木拓磨さん(左)と中野悠翔さん(右)

商工会青年部が県北地区で優勝

商工会親善球技大会県北地区大会

令和5年度商工会親善球技大会県北地区大会で優勝した、国見町商工会青年部(齋藤良也会長)が9月27日、国見町役場を訪れ、引地真町長へ優勝報告をしました。

今年度の球技大会は、9月2日に県北浄化センターアクアクリンあぶくま徳江グラウンドで開催。全6チームが参加し、ソフトボール競技が行われました。商工会青年部チームは、昨年度最下位の雪辱を果たし、見事に優勝を掴み取りました。



優勝を報告した国見町商工会青年部の皆さん



激励金を手渡す野村義悦さん(右)

国見町チームの健闘を願って

町ソフトボール選抜チームに寄付

町村對抗福島県ソフトボール大会に役立ててほしいと、野村義悦さんが8月30日に町教育委員会を訪れ、町チーム代表の佐藤洋一さんに激励金と公式球を手渡しました。

野村さんは「昨年の悔しさをばねにして、今年も町民の皆さんの期待に応えられるよう、優勝を目指して頑張ってください」と激励。佐藤代表は「チームのため、大切にに使わせていただきます。昨年以上の結果を目指して頑張ります」と述べました。



備蓄食カレーを味わう子どもたち(くにみ幼稚園)

防災の日に「おいしい」備蓄食

子どもたちが備蓄食のカレーを味わう

防災の日の9月1日、防災の日給食として町内の幼稚園と小・中学校で被災時用の「備蓄食カレー」、保存がきく乾物を使用した「海藻サラダ」や「冷凍リンゴ」などが提供されました。

パックに入った備蓄食カレーは温めずに食べることができ、保存期間は5年。今回は温かい状態で提供され、子どもたちは「備蓄食とは思えないほどおいしい」と笑顔を見せながらカレーを味わい、防災に対する意識を高めました。



多くの購入者が訪れた国見町の販売ブース

国見の旬を味わって

くにみ物産展を東京都歌舞伎座で開催

令和5年度農産物PR事業「くにみ物産展」が9月8日から10日までの3日間、東京都の歌舞伎座で開催され、多くの来場者で賑わいました。町内産の桃やぶどうを中心とした果物、ジュースやジャム、お菓子などの6次化商品を販売しました。

果樹生産者や6次化商品の開発者6人が、消費者へ国見町の特産品の安全性や魅力を直接説明することで、風評被害の払拭と町産農産物のPRを図りました。

長年の活動をたたえて

食生活改善推進連絡協議会長表彰を受賞

福島県食生活改善推進連絡協議会長表彰の伝達が9月12日に国見町役場で行われ、国見町食生活改善推進員の村木陽子さんへ表彰状の伝達が行われました。

村木さんは平成24年から、同推進員として活躍。地域の食生活改善や食育推進に努めています。特に、くにみ幼稚園の園児を対象に食育教室を毎月開催するなど、子どもたちの食育推進の向上にも大きく貢献されています。



引地真町長(左)から表彰状を受け取る村木陽子さん(右)



ニコニコ相談会

- 実施日** 12月20日(木)
- 時間** 午前10時～午前11時30分
- 会場** 子育て支援センター(藤田保育所内)
- 対象者** 国見町在住の妊婦
国見町在住の乳児及び保護者
- 持ち物** 母子健康手帳、子どもの飲み物
- 申込み** 前日までにほけん課保健係または藤田保育所(☎585-2374)へ連絡

乳児健診

- 実施日** 12月21日(金)
- 受付時間** 午後1時15分～午後1時45分
- 会場** 観月台文化センター 第1和室
- 対象者** 3か月児(令和5年8月生まれ)
9か月児(令和5年2月生まれ)
- 持ち物** 母子健康手帳、オムツなど
- 内容** 医師の診察、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて

1歳6か月児健診

- 実施日** 12月7日(木)
- 受付時間** 午後1時15分～午後1時30分
- 会場** 観月台文化センター 第1和室
- 対象者** 令和4年3月1日～
令和4年5月31日生まれ
- 持ち物** 母子健康手帳
- 内容** 医師の診察、歯磨き指導など

『ももさぽ』相談の一む

役場の1階にあります。妊娠中のことや育児のことなど、助産師、栄養士、子ども家庭支援員と気軽にお話しできる部屋です。(ほけん課保健係にお声掛けください)



ほけんだより

— Health topics —

☎ほけん課 保健係 ☎585-2783

✉hoken@town.kunimi.fukushima.jp

ガラスバッジを回収します

回収日は**11月1日(水)**です。10月26日頃に返信用封筒を送付しますのでご確認ください。

- 回収は、ガラスバッジのみです。
- 学校などでの回収は行いません。ほけん課まで届くよう、郵送又は持参してください。測定結果や結果報告の送付などが遅れる場合がありますので、回収日までの提出にご協力ください。

歯科健診を受けましょう!

歯と口の健康は、全身の健康につながります。町では、歯周病が急増する年齢層から節目を迎える方を対象に、健診を実施しています。(対象の方には町から受診券を送付します)

- **対象者** 40歳・50歳・60歳・70歳の方(令和6年3月31日時点)
- **健診場所** 町内歯科医院(赤井畑歯科医院、あんどう歯科医院、ひまわりデンタルクリニック)
- **健診期間** 令和5年10月から令和6年2月(予定)
- **自己負担金**



加入保険	自己負担額	加入保険	自己負担額
社会保険	500円	後期高齢者広域連合	0円
国民健康保険	0円	生活保護世帯	0円

令和5年度国見町「秋の追加検診」のお知らせ

- 日程** 11月18日(土) 午前7時30分から午前10時15分
- 会場** 東部高齢者等活性化センター
- 予約方法** 予約受付期間 10月25日(木)から11月1日(水) 午前9時から午後5時 ※10月29日(日)は受付休み
予約専用番号 ☎050-3647-9575
- 検診の種類**

検診名	対象者	内容	自己負担金	
			社会保険	国保後期
特定健康診査	40歳以上75歳未満の国見町国民健康保険加入者	問診・身体計測・診察・腹囲	※1	無料
健康診査	40歳以上の生活保護世帯の方	測定・血圧測定・血液検査・心電図・眼底検査・尿検査		
後期高齢者健診	75歳以上と65歳以上で特例の後期高齢者医療制度加入者			
肺がん検診	40歳以上(65歳以上は結核検診実施)	胸部レントゲン検査	500円	
胃がん検診	40歳以上	バリウムによる胃部X線撮影	1,000円	
大腸がん検診	40歳以上	便潜血反応検査	200円	
前立腺がん検診	50歳以上の男性	血液検査	400円	
乳がん検診	40歳以上の偶数年齢の女性	マンモグラフィ検査	800円 (40歳は無料)	
骨粗鬆症検診	40・45・50・55・60・65・70歳の女性	骨密度検査	400円	
肝炎検査	40歳以上(肝炎検査受診歴のない方)	血液検査	400円	
風疹抗体検査	昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性	血液検査	無料クーポン券	

※1: 社会保険本人の方、職場の検診を受けてください。社会保険被扶養者の方は、受診には「特定健診受診券」が必要ですので、医療保険者へ問い合わせください。

※当日は、受診録・被保険者証・尿検査容器・大腸がん検査容器・上履き・下足入れを持参ください。社会保険加入者は、受診券と自己負担金を忘れずにお持ちください。

※受診録や検査容器は春の総合検診において配布しています。お手元がない方は、保健係まで問い合わせください。

院長先生の診察室から

【第23回】



公立藤田総合病院院長
近藤 祐一郎 先生

9月になっても30度を超える日が続いており、福島県において線状降水帯が出現し大雨、洪水災害が発生しました。今年は異常気象だと思っていたら、気象予報士の方がこのような気候が通常になる可能性がある、と話していました。自然に対して、人間は無力であることを身にしみて感じさせられます。災害対策の準備はしっかりしておきましょう。

コロナ感染は第9波となり、感染者数は高止まりとなっています。一方、夏にもかかわらず、インフルエンザも確認されています。藤田病院では、発熱のある患者さんが多数受診、さらに熱中症の患者さんの救急搬送も多く、救急外来は大混雑しています。コロナ感染症は市販の抗原検査キットで診断可能ですので、ご利用をお勧めします。地域の皆さんの、ご理解とご協力をお願いします。

10月からは、変異株に対応したコロナワクチンの接種が本格化します。急いで接種する必要はありませんが、高齢者や基礎疾患のある方は、できるだけ接種することをお勧めします。それ以外の方でも、従来のコロナワクチンで強い副反応がなかった方は、接種を検討して下さい。

これから秋になり、過ごしやすい季節になりますね。猛暑で疲れた体を休めて、体力を回復しましょう。美味しいものを食べて、運動をすることが重要です。30分程度の散歩でも運動効果がありますので、冬が来る前に、しっかり取り組みましょう。

図書館へ行こう



大人の文学講座「21世紀に生きる宮沢賢治」

第2回目となる大人の文学講座「21世紀に生きる宮沢賢治」は、8月23日に高野保夫先生（福島大学名誉教授）を講師に迎え開催し、21人が参加しました。「パイプをくわえたある資本家の顛末」をテーマに講座を開講。参加者は、当時の政治状況や登場人物について詳しく説明を受け、作品への理解を深めました。



子ども司書講座「本の装備」

第4回子ども司書講座「本の装備について」が9月2日に開催され、受講生4人が参加しました。本の補修では、竹串と筆を使い分け、ページが取れそうな箇所を専用のりで補修しました。本のカバーかけでは、各自持参したお気に入りの本の装備に挑戦し、気泡が入らないように慎重に作業に取り組みました。



一意専心の心をもって

国見町・桑折町青少年健全育成剣道大会

第58回青少年健全育成剣道大会が8月27日、上野台運動公園柏葉体育館で開催されました。国見町と桑折町で剣道に励む10人の小中学生が参加し、日頃の稽古の成果を発揮しました。

午後には復興祈念剣道大会が4年ぶりに開催され、近隣の市町だけでなく、県外からも多くの剣士が参加し、約100人が剣道を通じて交流を深めました。



国見町代表が強豪相手に奮闘！

市町村対抗福島県軟式野球大会

第17回市町村対抗福島県軟式野球大会が9月9日に開幕し、国見町は9月10日に県営あづま球場（福島市）で猪苗代町と対戦しました。オリンピックのために、人工芝に改修された素晴らしい球場での試合でしたが、猪苗代町の好投を打ち崩すことができず、0-7の5回コールドで惜敗となりました。

くにみ観月台カレッジ研修旅行 あつかし学級・女性教室・成人学級

Lifelong-Learning 生涯学習通信

国見町教育委員会生涯学習課（観月台文化センター）
☎ 585-2676 Fax585-2707
E-mail: shogai@town.kunimi.fukushima.jp



小峰城跡を見学（成人学級）



山形文翔館を見学（あつかし学級）



仙台作並ニッカウスキー工場で試飲体験（あつかし学級）



白河関跡を見学（成人学級）



鶴ヶ城を見学（女性教室）



会津若松市の田舎野で昼食（女性教室）

地域学校協働本部事業

少年仲間づくり教室「ウッドクラフト教室」

少年仲間づくり教室「ウッドクラフト教室」が9月3日に開催され、23人の教室生が参加しました。講師の「cosaeru」佐藤フミ恵先生から手順を教えていただき、家の形の木材を思い思いに彩り、煙突を模した釘を打ち作品を完成させた後、背景を描いて夢のまちを作り上げました。



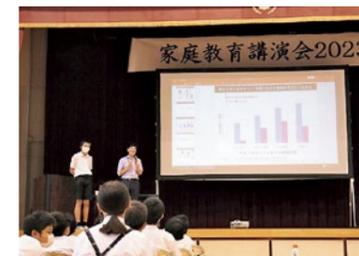
英検対策講座

英検対策講座が9月16日に観月台文化センターで行われ、県北中学校の生徒10人が参加しました。英語教師OBや大学生の指導による実践的な学習を行い、合格に向け参加者全員が集中して取り組みました。



家庭教育講演会 2023

「家庭教育講演会 2023」が9月8日に国見小学校体育館で開催され、小学5・6年生と保護者など約170人が参加しました。講師の榊浩平先生（東北大学加齢医学研究所）から、読書は脳を発達させ成績の向上につながることや、スマホの使用と学力の関係について学びました。



お知らせ

農機具マッチング事業

町では、離農等で利用されていない農機具等を町内の農業者や農業法人が再利用できる国見町農機具等マッチング事業を行っています。

▼内容 利用者の負担軽減と有効活用できる農機具等の掘り起こしを目的とし、使っていない農機具等の処分を考えている方から、必要な方へ有償無償問わず、情報提供する事業です。

▼譲渡希望者 随時申請を受け付けていますので、産業振興課まで問い合わせください。

▼譲受希望者 随時更新していますが、9月13日現在で譲渡希望のある農機具は3件（トラクター、柿皮むき機、柿ヘタ処理機）あります。詳しくは町ホームページをご覧ください。産業振興課まで問い合わせください。なお、譲受を希望

される方には、必ず現物を確認していただきます。

☎ 585-2986

介護助手を募集しています！

国見町の高齢者施設では、福祉資格や経験が不要の「介護助手」を募集しています。直接的な介護業務ではなく、清掃や配膳・下膳など、介護の周辺業務を行います。ご自身のライフスタイルに合わせて無理なく働いて見ませんか？ぜひ、お気軽にお問い合わせください。

☎ 521-5662



調停手続相談会を開催します

福島調停協会主催の調停手続相談会を開催します。相談は無料で、秘密は厳守します。ぜひご参加ください。

【福島会場】

▼日時 11月11日(土) 午前10時から午後4時30分(午後4時受付終了)

▼場所 コラッセふくしま 3階企画展示室(福島市三河南町1-20)

【二本松会場】

▼日時 11月18日(土) 午前10時から午後0時30分(正午受付終了)

▼場所 二本松福祉センター(二本松市亀谷)

▼相談内容 離婚、相続・遺産分割、扶養等の家庭内問題、借金問題、土地・建物の紛争、交通事故による損害賠償等の問題など

☎ 534-2194

「ふくしま障害者就職面接会」を開催します

採用担当者と直接面談できる機会です。ぜひご参加ください。なお、参加については事前予約制となっています。

詳細については、ハローワーク福島まで問い合わせください。

▼日時 11月2日(日) 午後1時から午後4時

▼場所 コラッセふくしま 4階「多目的ホール」他(福島市三河南町1-20)

▼参加事業所 27社程度(予定)

▼問い合わせ ハローワーク福島 専門援助部門(障害者担当)

☎ 534-4121(部門コード45#)

10月は「不正軽油撲滅強化月間」です

福島県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んでいます。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない。」

不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆さまのご協力と情報提供が欠かせません。不正軽油の情報提供につきましては、県庁税務課ま

たは最寄りの地方振興局県税務までご連絡ください。

☎ 521-7205

☎ 521-7905

☎ 521-2699

☎ 521-2699

☎ 521-2699

☎ 521-2699

☎ 521-2699

労働困りごと相談窓口

賃金未払い、解雇、退職などの労使間のトラブルに関する困りごとや疑問についての相談をお受けします。相談は無料で秘密は厳守します。相談は、平日の面談や電話での相談のほか、電子メールで随時受け付けています。お気軽にご相談ください。

▼相談方法 来所・県自治会館4階(福島市中町8番2号)

☎ 521-7594

▼相談受付時間 電話、来

「自賠責」をお忘れなく！

交通事故による死傷者数は年々減少傾向にあるものの、令和4年の事故発生件数は約30万件、死傷者数は約36万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況となっています。

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、自動車損害賠償補償法に基づき、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられており、自賠責保険・共済なしで運行することは法令違反です。ご注意ください！

☎ 546-0345 (音声ダイヤル3)

町道4号(広域農道)舗装リニューアル工事

町道4号は別名「広域農道」と呼ばれ、道路ができてから約40年が経過し、経年劣化と交通量の増加により、舗装の損傷が進んでいます。このため、通行の安全確保及び交通量に応じた強靱な道路再生を図るため、全面的な舗装改良工事を実施します。

この工事は、「地方創生整備推進交付金事業」を活用し、令和5年度から令和9年度にかけて年次計画で実施します。

工事期間中は、ご迷惑をおかけしますが、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

☎ 585-2971



創業応援利子補給補助金

新たに町内で創業される方が借り入れる資金に対して、利子補給の補助を行います。

▼補助額 年間30万円×3年間 ※空き家を活用した場合は、年間30万円×5年間

▼対象期間 令和5年4月1日以降に対象融資の第1回目の償還した利子分から3年以内 ※空き家を活用した場合は5年間

▼対象者 対象融資を受けた後、新たに創業する方、第二創業する方または創業1年以内の方

▼対象融資 ①福島県起業家支援保証融資(県内金融機関で実施) ②株式会社日本政策金融公庫国民生活事業における創業向け融資 ③町内民間金融機関が実施する融資で、①又は②に規定する融資の標準的な条件に準ずる融資

※対象融資額の上限は2000万円 ※借換資金としての融資は補助対象外

☎ 585-2238

町営住宅・定住促進住宅の空室状況をお知らせします

(令和5年9月末)

Table with 4 columns: 定住促進住宅, 1部屋, 滝山団地, 空室なし; 子育て住宅, 空室なし, 板橋南団地, 空室なし

☎ 585-2972

広報くみに9月号の訂正

広報くみに9月号8ページに記載の「小さな天才たち」において、誤りがありました。正しくは次のとおりですので、以下のとおり訂正させていただきます。

■訂正箇所 【誤】伊藤幸希 ⇒ 【正】伊東幸希

10/6	金	・いきいきサロン第4 (午後1時30分～)
7	土	・国見っ子わんぱく広場「創作活動」 ・子ども司書講座「POPづくり」
8	日	・少年仲間づくり教室「サッカー教室」
9	月	・スポーツの日
10	火	
11	水	・いきいきサロン第3 (午後1時30分～) ・イキイキ子育てクラブ ・いきいきサロン藤田 (午前10時～) 耕谷 (午後1時30分～)
12	木	・子ども移動図書館 (3年生) ・心配ごと相談 (午前9時～正午) ・戸籍係窓口延長 (午後7時まで)
13	金	いきいきサロン第8・9 (午前10時～) ・教育委員会定例会 (観月台文化センター・午後5時15分～)
14	土	
15	日	
16	月	・いきいきサロン泉田下 (午後1時30分～) ・いきいきサロン山根 (午前10時～) 徳北・第7 (午後1時30分～)
17	火	・質問のできる学習室 in 柏葉体育館 (～2/16まで) ・ニコニコ相談会
18	水	・いきいきサロン第1 (午後1時30分～) ・いきいきサロン第2 (午後1時30分～)
19	木	・子ども移動図書館 (1年生) ・戸籍係窓口延長 (午後7時まで)
20	金	・いきいきサロン大木戸 (午後1時30分～) ・くにみ観月台カレッジ「食育セミナー」 ・市町村対抗福島県ソフトボール大会 (～10/28まで) ・子ども司書活動「子どもの読書活動推進フォーラム打合せ」 ・ももたん広場 ハロウィンデー
21	土	・国見町文化祭 芸能発表 ・結婚世話やき人月例相談会 (午後1時～午後3時) ・ももたん広場 ハロウィンデー
22	日	
23	月	いきいきサロン板橋 (午前10時～)
24	火	・いきいきサロン石母田 (午後1時30分～) ・子ども移動図書館「鑑賞教室」(3年生)
25	水	・いきいきサロン貝田 (午後1時30分～) ・イキイキ子育てクラブ ・いきいきサロン泉田中 (午前10時～) 大枝 (午後1時30分～)
26	木	・ブックスタート ・3・9か月児健診 ・戸籍係窓口延長 (午後7時まで)
27	金	いきいきサロン源宗山 (午前10時～) 光明寺 (午後1時30分～)
28	土	
29	日	・国見町駅伝競走大会 ・ふくしま駅伝競走大会結団式 ・マイナンバーカード休日臨時相談窓口
30	月	いきいきサロン高城 (午後1時30分～)
31	火	
11/1	水	・いきいきサロン太田川 (午後1時30分～) ・子ども移動図書館 (2年生)
2	木	・いきいきサロン塚野目 (午後1時30分～) ・戸籍係窓口延長 (午後7時まで) ・文化の日
3	金	・子ども司書講座「おはなし会・親子選書会」 ・国見町文化祭 総合展示 (～4日まで)
4	土	

11月の休日当番医 (診療時間：午前9時～午後5時)

当番日	医療機関名	電話番号
3日(祝)	井上内科クリニック (伊達郡桑折町谷地石塚 15)	☎ 581-2202
5日(日)	大木内科医院 (伊達市保原町元町 4)	☎ 575-3343
12日(日)	(医) さとう整形外科クリニック (伊達郡桑折町字堰合 15)	☎ 581-0123
19日(日)	(医) 掛田中央内科 (伊達市霊山町掛田字西裏 49-1)	☎ 586-1315
23日(祝)	(医) 大山クリニック (伊達市北後 13-1)	☎ 583-2136
26日(日)	(医) おの整形外科クリニック (伊達市梁川町西土橋 120)	☎ 527-1055

【休日救急歯科診療】(日・祝)
受付時間：午前9時から午後4時30分まで
場所：福島市保健福祉センター (福島市森合町10番1号)
※当番医が変更になる場合や診療していない科もありますので、事前に電話で確認のうえ、受診してください。

戸籍の窓口

8月21日～9月20日受付分
【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

● 誕生おめでとう ●

- 佐久間 瑞稀 ちゃん (第1)
- 大樹さん 友希さん
- 穴戸 叶望 ちゃん (大木戸)
- 空雅さん 華さん
- 佐藤 心結 ちゃん (板橋南)
- 広章さん 公子さん
- 松崎 想 ちゃん (第1)
- 一輝さん 春花さん
- アフマド・レイハン ちゃん (泉田上)
- サトウ ジェサリン カタモラさん
- 阿部 寛大 ちゃん (山崎宮館)
- 雄大さん 彩乃さん

● おくやみ申し上げます ●

- 菊地 アイ子さん 78 (小林)
- 菊地 喜平さん 86 (石母田原)
- 熊坂 正子さん 60 (内谷西)
- 永井 タケさん 93 (前田)
- 高橋 正夫さん 83 (宮東)
- 佐久間 トシさん 90 (第1)
- 渡邊 キヨさん 87 (泉田中)
- 半澤美佐子さん 89 (大木戸)
- 渡辺 一郎さん 66 (徳江北)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

令和5年8月31日現在

※住民基本台帳人口 (前月比)

人口	8,256 (-7)	転入	17 (-2)
男	3,975 (-6)	転出	10 (-10)
女	4,281 (-1)	出生	2 (+1)
世帯	3,383 (+1)	死亡	16 (+7)

今月の納期限は 10月31日(火)

町税等の納付は『口座振替』が便利です

町県民税 (普通徴収)【第3期】
☎ 国税務課課税係 ☎ 585-2778 税務課収納係 ☎ 585-2780

国民健康保険税 (普通徴収)【第4期】
後期高齢者医療保険料 (普通徴収)【第3期】
☎ ほけん課国保係 ☎ 585-2785

介護保険料 (普通徴収)【第4期】
☎ 福祉課長寿介護係 ☎ 585-2125

- ・振替口座の預貯金残高を前日までに確認してください。
- ・コンビニエンスストアやスマートフォン決済アプリからの納付も可能です。
- ・QRコードが印刷されている納付書は「地方税お支払サイト」から電子納付が可能です。詳しくは町HPをご確認ください。



うちの子「結婚」しないのかしら?

— 独身のお子様の結婚支援・孤立化対策 —
「孫の顔を見れないかも」「結婚する気がなさそう」
「自分たちがいなくなった後が心配」
そんな不安に仲人が親身に対応します。
お気軽にお問い合わせ下さい。

結婚相談所ムスベル TEL:024-953-5434
マルマークCMS取得



国見の民話
かるた

【第六回】
お滝神社の絵馬

「おさかぶはお滝神社の守り神」

お滝神社には蛇の絵馬があり、この絵馬は耕谷の人が奉納したと伝えられています。養蚕が盛んだった文久時代までは、ここで市場が開かれていました。蚕が繭になった時、ネズミにかじられるのを防ぐため、蛇を守り神として拜んで借りていったそうです。そしてそのお札に、神社に絵馬を奉納したのです。その蛇は「おさかぶ」といって、ひとひろ(二人が両手を広げた長さ)以上もある、尾の方が短くてどっしりとした大きな蛇だったそうです。

皆が見たわけではありませんが、そんな蛇が守り神として、地域の人から信仰されていたという言い伝えが残っています。

※アオダイショウを「おさかぶ」と呼ぶ地域もあるそうです。

夢に向かって

相手に寄り添う気持ちを大切に——

松浦 彩矢 さん (県北中3年)

第18回



私の将来の夢は幼稚園教諭になることです。私は保育所に通っていませんでしたので、幼稚園に入園したときになかなか友だちができず、なじめずにいました。そんな時に優しく声をかけて、友だちの輪に入れるように手助けをしてくれた先生がいました。そんな先生に憧れを持ち、幼稚園教諭を目指そうと思うようになりました。

私は、勉強とかいろいろな事に対して、気持ちのスイッチが入らないとなかなか動くことができないので、休憩する時なども時間を決め、メリハリを持って行動できるように心がけています。最近は、集中して勉強することができていないので、受験に向けて頑張らなくては

いけないと思っています。また、自分の夢に向かって一生懸命に頑張っている姉の姿も刺激になっています。

夢が叶ったら、子どもたちに対してただ優しいだけでなく、悪いことはきちんとダメだと教えてあげられるような先生を目指したいです。そして、子どもたちにしっかりと寄り添って、さまざまな不安を取り除いてあげられるような存在になりたいです。また、周囲の人たちに対しても、困っている人がいれば進んで助けに行く、悩みを聞いて少しでも力になれるような大人になれるよう、頑張っていきたいです。



町長
コラム

ま
真 ころむ

【第27回】

愛情の気配 ～青少年剣道大会～

今年で58回目の国見町・桑折町青少年健全育成剣道大会。暑い中の熱戦。剣士たちの試合ぶりに心打たれる。特に今年は、小学2年、6年、中学2年、3年の4兄弟と母親の5人で参加する家族に目が留まる。

団体戦。4兄弟が小6と中3のチーム、小2と中2のチームに分かれて対戦したときのこと。小2の弟と小6の兄の試合。激しい当たりで仰向けに倒れ、面が外れそうになる小2の弟。試合中断。同じチームの中2の兄が駆け寄り、面を外し、顔をのぞき込む。泣きじゃくる弟。母親と一緒に面を着け直してあげて「大丈夫だよ、行け！」と試合場に送り出す。再開。弟が兄に挑む。兄は手加減しない。兄の勝ち。悔しくて泣く弟に声を掛けてから自分の試合に臨む中2の兄。負けた子の肩を抱いて励ます母親。気になって尋ねると「母親は大学でも剣道してた有段者。今も4人の子どもたちと一緒に剣道してるんだよ」と、審判長の佐久間広昭さん。

兄弟であっても、親子であっても試合は試合。でも、試合が終わると家族5人で楽しそう。その中心にいるのは小2の子。母親と3人の兄たちは、剣道を始めたばかりの小2の弟を気遣い、可愛がってる気配がすごい。

改めて会場を見渡すと、その気配は大会を運営する審判、計時、記録、救護の係を担う剣道連盟支部役員、保護者たちも醸し出してる。小学生と中学生の剣士たちに、会場にいる大人たちが注ぐ眼差しに、たくさんの愛情を見た大会…。素敵でした。そしてまた来年。



引 地 真